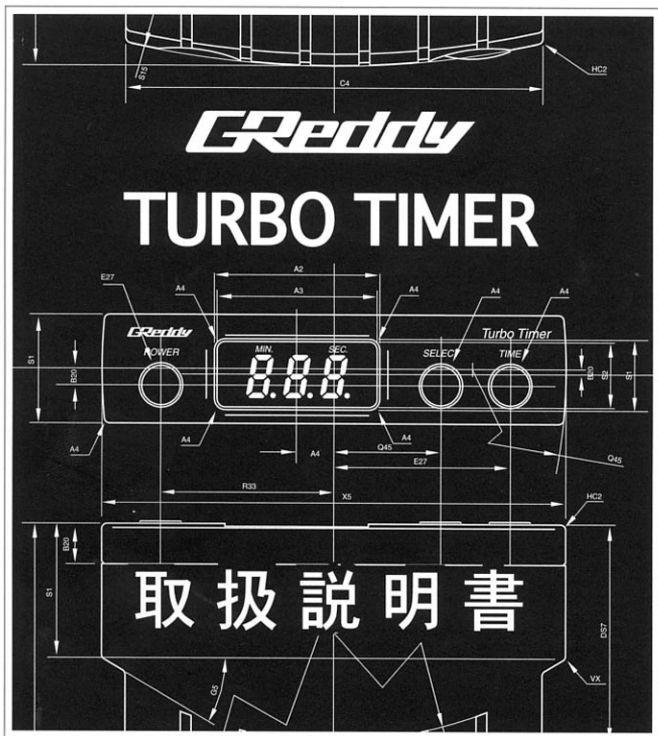


Electronic Performance Devices



ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、理解された上で、正しくお使い下さい。

はじめに

この度は、グレッティ ターボタイマーをお買上げくださりまして誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、ターボタイマーを初めてお使い頂く方はもちろん、すでに、お使いになられた経験をお持ちの方にも、知識や経験を再認識する上でお役に立つものと考えております。

この取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解された上で実際にお使い下さいますようお願い申し上げます。

また、この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるように車内に保管されることをお勧め致します。

◆お客様と製品とのかわり合い◆ **必ずお読み下さい**

車とその取り扱い方法は、各自動車メーカーの、お客様に対しての安全と快適な生活に関する、不断の研究開発の結果として生み出されたものです。

弊社の製品は、このような車に、更なる性能や利便性を付加することが出来ると考えております。

弊社もまた、お客様に製品を安全にかつ快適にお使い頂くために、不断の努力をしておりますが、製品の持つ特性上、その性能や利便性と引き替えに、自動車メーカーの提供する安全が、確保出来なくなる場合があります。その様な場合に必要な、安全に対する配慮と判断は、すべてお客様ご自信の責任でお考え頂くなくてはなりません。

お客様の車と弊社の製品を、安全にかつ快適にお使い頂くためにも、製品を取り付ける車の取扱説明書を合わせて、よくお読みになり、十分に理解された上でお使い下さい。

	はじめに	P 1
	お客様と製品とのかかわり合い 必ずお読み下さい	P 1
1.	安全・取り扱いに関するご注意 必ずお読み下さい	P 3 ~ 6
2.	部品構成	P 7
3.	本製品の特徴	P 8
4.	取り付け方法	P 9 ~ 18
	4-1.車種別専用ハーネス(別売)を使用する配線のしかた	P 11
	4-2.車種別専用ハーネス(別売)を使用しない配線のしかた	P 12
	4-2-1.キースイッチへの配線のしかた	P 13
	4-3.安全回路への配線方法	P 14
	4-3-1.パーキングブレーキへの配線のしかた	P 15
	4-3-2.車速信号への配線のしかた	P 15
	4-3-3.アダプター用接続線への接続方法	P 16
	4-4.タイマー本体の取り付け方法	P 17
	4-5.取り付けの最終仕上げ 必ずお読み下さい	P 18
5.	操作方法	P 19 ~ 37
	5-1.各部の名称	P 19
	5-2.作動チェック 必ずお読み下さい	P 20
	5-2-1.パーキングブレーキ安全回路の動作チェック	P 21 ~ 22
	5-2-2.パーキングブレーキ安全回路の解除方法	P 22
	5-2-3.車速信号安全回路の動作チェック	P 23
	5-3.基本的な動作の流れ	P 24
	5-4.オートタイマーモード	P 25
	5-4-1.オートタイマーミニマム値の設定方法	P 25
	5-4-2.エンジン回転数の合わせこみ	P 26
	5-5.マニュアルモード	P 27
	5-5-1.カウントダウンタイムの設定方法	P 27
	5-6.電圧表示モード	P 28
	5-7.ミュージック作成モード(キーマロ機能)	P 29
	5-7-1.音符、休符早見表	P 30
	5-7-2.音符の入力方法	P 31 ~ 32
	5-7-3.ミュージックの修正、挿入、削除方法	P 33 ~ 34
	5-7-4.オープニング時のミュージック切り替え方法	P 35
	5-7-5.カウントダウン時のミュージック切り替え方法	P 36
	5-8.L.E.D.の切り替え方法	P 37 ~ 38
6.	トラブルシューティングについて	P 39 ~ 40
7.	アフターサービスについて	P 41
8.	車種別コンピューター位置図	P 42
9.	車種別車速信号位置図	P 43 ~ 58

1. 安全・取り扱いに関するご注意 **必ずお読み下さい**



製品を安全にお使い頂くには、正しい取り付けと正しい操作が不可欠です。

この取扱説明書、ならびに、取り付ける車両の取扱説明書に示されている安全に関する注意事項をよくお読みになり、十分に理解された上でお使い下さい。


また、この取扱説明書に書かれていない取り扱いをされる場合に必要な、安全に対する配慮は、すべてお客様ご自身の責任でお考え頂くこととなります。

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を、未然に防ぎ、本製品を安全にお使い頂くために、守って頂きたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくお読みになり、十分に理解された上でお使い下さい。

 警告	もし、お守り頂かないと、生命の危機、または重傷を負う人身事故につながる恐れのある注意事項です。
 注意	もし、お守り頂かないと、製品だけでなく自動車や設備の破損・故障につながる恐れのある注意事項です。
お願い	製品を正しくお使い頂くために、必ず守って頂きたい注意事項です。
重要	製品を正しくお使い頂くために、知っておいて頂きたい注意事項です。

警告

 本製品を取り付けの際は、エアバッグ上（特に助手席側）には絶対に取り付けしないで下さい。エアバッグ作動時大変危険です。

警告

- ⚠️ 取り付け車両を扱う場合は、取り付け車両付属の取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全に運転、管理して下さい。自動車は、誤った扱い方をすると、思わぬ人身事故等を引き起こす恐れがあります。
- ⚠️ 必ず自動車の下に燃えやすい物がないことを確認してから、停車、駐車して下さい。自動車の排気部分は高温になり、エンジンを動かしたまま枯れ草などの燃えやすい物の上に停車や駐車すると、火災の危険があります。
- ⚠️ 必要な時以外は、必ずエンジンを停止して下さい。マフラーのテールパイプからは、有毒な成分が含まれた排気ガスが排出され、締め切った車庫や倉庫の中などでエンジンを動かし続けると、一酸化炭素中毒の危険があります。「作動チェックのしかた」を行う際、エンジンを動かす時は、屋外、又は窓を開け、換気扇などを回し、新鮮な外気を取り入れられる場所で作業して下さい。
- ⚠️ 車の中で休憩や仮眠をとる時は、必ずエンジンを停止して下さい。エンジンが動いたまま停車、又は駐車して、休憩や仮眠をとると、排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険があります。
- ⚠️ 本製品の取り付け・配線作業は、本来、専門の教育を受けた整備士が行うべき作業です。専門外の方が作業されると、けがや火傷の可能性があり危険です。
- ⚠️ 取り付け箇所・取り付け方法は慎重に検討し、絶対に脱落しないようにして下さい。誤った取り付け箇所・取り付け方法は、脱落を招き、運転の妨げになる可能性があり、大変危険です。
- ⚠️ 事故防止のためにも、安全回路ハーネスを、必ず接続して下さい。タイマー作動中に、誤って車両を発進させると、事故を起こす可能性があり、大変危険です。
- ⚠️ ハンダゴテ・ニッパー等の工具を使用する場合は、工具付属の取扱説明書をよくお読みの上、注意事項等を守り、正しくお使い下さい。これらの工具は、誤った使い方をすると、けが、火傷等を引き起こす恐れがあります。

1. 安全・取り扱いに関するご注意 **必ずお読み下さい**

- ⚠ 作業終了後は必ず、運転席の足元に何も無いことを確認して下さい。運転席の足元に空き缶や使用した工具などがあると、ブレーキペダルの下にはさまり、ブレーキ操作が出来なくなるなどの恐れがあり、大変危険です。
- ⚠ 運転中は絶対にターボタイマーの操作をしないで下さい。思わぬ人身事故等を引き起こす恐れがあります。
- ⚠ 車両を発進させる時は、必ず周りに何も無い事を確認して下さい。不用意に発進させると、思わぬ人身、物損の事故等を引き起こす恐れがあります。
- ⚠ ターボタイマーを取り付けた車両を、他の人に貸し出し、または譲渡する場合は、必ずターボタイマーが取り付けられていることを知らせ、この取扱説明書と保証書も、必ず渡して下さい。

⚠ 注 意

- ⚠ 本製品の取り付けには、車両の内外装、および電装系の加工、取り外し等の作業がとまいません。当社は、これらの作業による物的損害の責任を、負うことは出来ませんので、慎重に作業を進めて下さい。
- ⚠ くれぐれも、誤配線、ショートはさせないで下さい。本製品だけでなく取り付けした車両の電装系等まで破損させる恐れがあります。
- ⚠ 誤配線を防ぎ、スムーズ且つ確実な配線作業を行うため、本製品お取り付けの際は、別売の車種別専用ハーネスをご使用下さい。特に、トヨタディーゼルトーボ車で直接配線は車両の破損につながり、大変危険です。
- ⚠ 本製品を絶対に分解しないで下さい。ケース破損や故障の原因となるだけでなく、保証の対象外となります。

お 願 い

- ・本製品でアフターアイドルさせる場合は、ヘッドライトスイッチ等のキーを抜いた状態でも機能する装置は、必ずスイッチをOFFにして下さい。

1. 安全・取り扱いに関するご注意 **必ずお読み下さい**

- ・バッテリーのマイナス端子を外すと、メモリー機能を持った時計、オーディオ類、ナビゲーションシステム、および電動シートなど、記憶内容が消去される物があります。作業前に、車両、及び各製品の取扱説明書で確認した上で、作業を始めて下さい。作業終了後、それぞれの取扱説明書にしたがって、設定し直して下さい。
- ・本製品は、精密機器の為、落としたり強い衝撃を与えたりしないで下さい。
- ・本製品をお買上げ後、7ページのパーツがあることをご確認ください。
- ・新品をお買上げの時点で、保証書の製品番号とタイマー本体付属の製品番号が異なっている場合は、お手数ですがお買上げ店、又は弊社までご連絡下さい。
- ・本製品のお手入れの際は、乾いた布で拭いて下さい。汚れのひどい場合には、少量の水をつけ固く絞った布で拭いて下さい。ベンジン・シンナー類を使用すると、ケースや塗装が変質しますので絶対に使用しないで下さい。
- ・本製品の輸出、使用営業及び賃貸を禁じます。
For Sale and Use Japan Only.
- ・本製品に関するご不明な点などがございましたら、弊社までお問い合わせ下さい。(住所・電話番号は下記記載。最終ページにも記載。)

重 要

- ◆オートライト、オートチルトステアリング、キーレスエントリー装着車に取り付けた場合、これらの機能がタイマー作動中は使用できなくなります。

その他、各項目ごとに注意事項を掲載しておりますので、必ずお読み下さい。

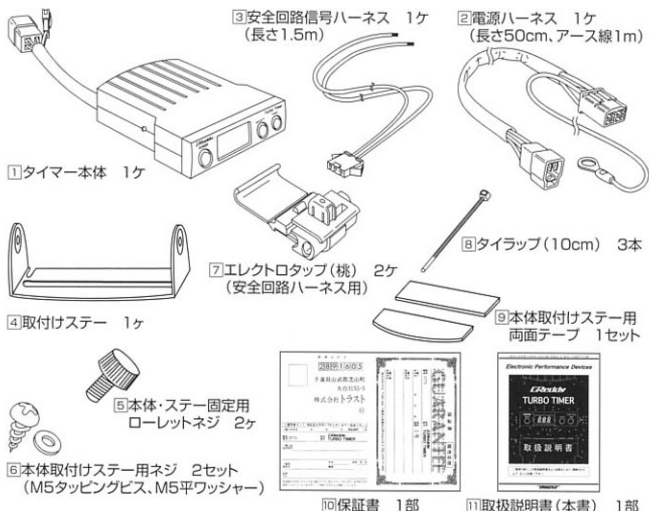
株式会社トラスト 本社

〒289-1605 千葉県山武郡芝山町大台3155番地5 TEL.0479(77)3000

2. 部品構成

お願い

お買上げ後、次の物がある事をご確認下さい。また、保証書の製品番号とタイマー本体付属の製品番号が、同じであることをご確認下さい。



最低限必要な工具	確実に取り付ける際に必要な工具
<ul style="list-style-type: none"> ・ プライヤー ・ ニッパー ・ +、ードライバー ・ 10mm のスパナもしくはレンチ ・ テスター (15V 以上計れるもの) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ハンダゴテ、ハンダ ・ キリ、又は、ドリル ・ 布、中性洗剤、水 ・ ワニ口クリップ付ハーネス ・ ピニールテープ

上記部品・個数に相違がある場合は、必ず装着前にお買上げ店、又は弊社までご連絡下さい。(住所・電話番号は最終ページに記載。)

3. 本製品の特徴

- ・本製品は12Vバッテリー搭載の国産車に使用できます。
- ・オートタイマー機能を搭載し、走行状況に応じてアフターアイドル時間を設定させる事ができ、Hi、Loの2段階のレベルを選択して使用することが可能です。
- ・0秒から9分59秒まで、10秒単位で任意にアフターアイドル時間を2種類設定することも可能です。
- ・電圧表示機能により、現在のバッテリー電圧を確認する事が出来ます。
- ・オリジナルミュージックを1曲作成し、オープニング(キーON)時、カウントダウン(キーOFF)時に鳴らす事が出来ます。(キーメモ機能)
- ・二重の安全回路により、ターボタイマーによるアフターアイドル中の車両発進による事故を未然に防ぐ事が出来ます。
- ・不揮発性メモリーを採用している為、バッテリーを外したり、本体を外しても、各設定や作成したミュージックを記憶しています。

★パーキングブレーキによる安全回路★

- ・ターボタイマーによるアフターアイドル中に、パーキングブレーキを解除すると、直ちにエンジンを停止させます。
- ・パーキングブレーキを解除したままキーをOFFすると、警告音と表示により、パーキングブレーキが引かれていない事を知らせます。

★車速信号による安全回路★

- ・ターボタイマーによるアフターアイドル中に車輪が回転を始めると、エンジンを停止させます。パーキングブレーキとの二重安全システムとなっております。

重 要

車種により車速信号が出ていない為、「車速信号による安全回路」を接続出来ない場合があります。

重 要

◎なぜ安全回路が必要なのか?◎






ターボタイマーによるアフターアイドル中、運転手がキーをイグニッションONにしているものと勘違いし、そのまま車を発進させることによる事故を未然に防ぐ為です。

4. 取り付け方法


「取り付け前の注意」をよくお読みの上、取り付け作業を始めて下さい。

..... 取り付け前の注意

警 告

-  本製品の取り付け・配線作業は、本来、専門の教育を受けた整備士が行うべき作業です。専門外の方が作業されると、けがや火傷、また誤配線によるショートなどの可能性があります危険です。
-  取り付け箇所・取り付け方法は慎重に検討し、絶対に脱落しないようにして下さい。誤った取り付け箇所・取り付け方法は、脱落を招き、運転操作の妨げになる可能性があります、大変危険です。
-  このターボタイマーは基本的にパーキングブレーキスイッチに接続しなければなりません。事故防止の為に、安全回路ハーネスを必ず接続して下さい。タイマー作動中に誤って車両を発進させると、事故を起す可能性があります大変危険です。
-  必要な時以外は、必ずエンジンを停止して下さい。マフラーのテールパイプからは、有毒な成分が含まれた排気ガスが排出され、締め切った車庫や倉庫の中などでエンジンを動かし続けると、一酸化炭素中毒の危険があります。「作動チェックのしかた」を行う際、エンジンを動かす時は、屋外、又は窓を開け、換気扇などを回し、新鮮な外気を取り入れられる場所で作業して下さい。
-  車の中で休憩や仮眠をとる時は、必ずエンジンを停止して下さい。エンジンが動いたまま停車、又は駐車して、休憩や仮眠をとると、排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険があります。

注 意

-  配線作業を行う時には、必ずキーシリンダーからキーを抜き、バッテリーのマイナス端子をはずして下さい。配線作業中に電流が流れると、ショートする可能性があります、危険です。

4. 取り付け方法

- ⚠️ 必ず、配線方法をよくお読みになり理解された上で、配線して下さい。誤配線は、本製品だけでなく取り付け車両の電装系等まで破損させる原因となります。
- ⚠️ ハンダ付けにて配線を接続した場所は、必ずビニールテープ等を巻き、絶縁して下さい。
- ⚠️ 本体は、湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所やヒーターの吹き出し口、又はその近くには取り付けしないで下さい。
- ⚠️ 絶対にショートさせないで下さい。車両の電装系を破損させる恐れがあります。
- ⚠️ 必ずバッテリーのマイナス端子を取り外してから行って下さい。

お願い

- 取り付けの際は、車種が限定されますが、別売のターボタイマー車種別専用ハーネスをご使用下さい。
車種別専用ハーネスの用意されていない車種に取付けの際は、お買上げになった販売店でご相談下さい。

作業の方へお願い

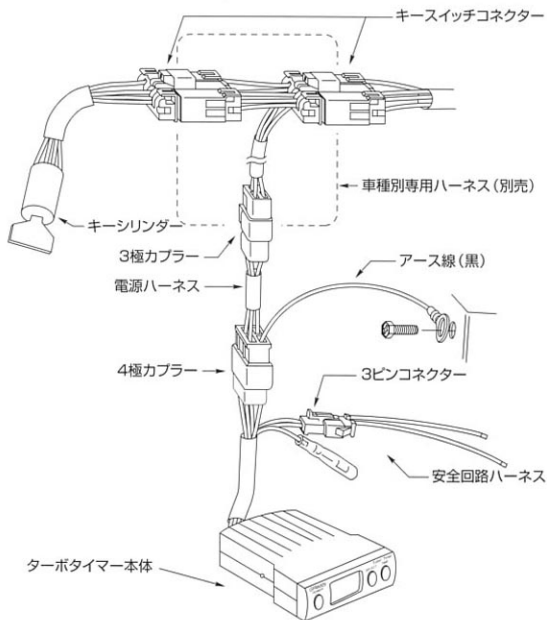
- 取り付け作業が終了しましたら、本取扱説明書は保証書と合わせて、必ずお客様に返却して下さい。

使用者へのお願い

- ターボタイマーを取り付けた車両を、他の人に貸し出し、または譲渡する場合は、必ずターボタイマーが取り付けられていることを知らせ、この取扱説明書と保証書も、必ず渡して下さい。

4-1. 車種別専用ハーネス(別売)を使用する配線のしかた

- ①キーシリンダーから出ているコネクタを抜きます。
- ②車種別専用ハーネスを接続します。
- ③電源ハーネスと車種別専用ハーネスを3極カブラーで接続します。
- ④電源ハーネスのアース線(黒線)を車両の金属部分に確実に固定します。

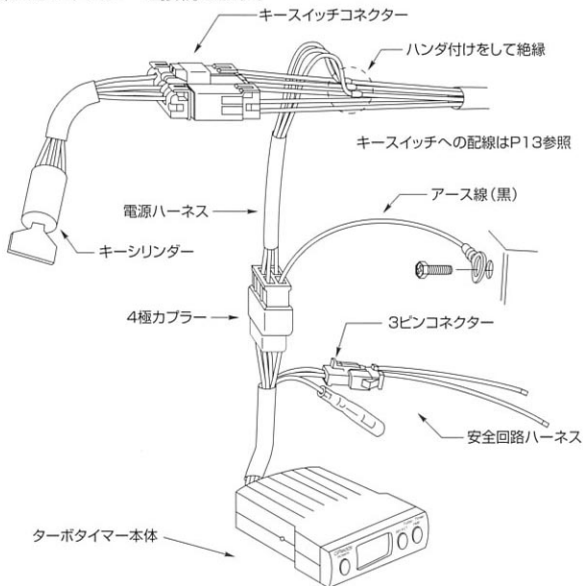


お願い

アース不良は、誤作動の原因となりますので、ボディーアースする場合は、必ず車両の未塗装の金属部分に確実に固定して下さい。

4-2. 車種別専用ハーネス (別売) を使用しない配線のしかた

- ①キーシリンダーから出ているコネクタを抜きます。
- ②電源ハーネスの赤線、緑線、青線を確実にハンダ付けします。
※キースイッチへの配線はP13を参照して下さい。
- ③ハンダ付けした部分を絶縁します。
- ④電源ハーネスのアース線(黒線)を車両の金属部分に確実に固定します。
- ⑤抜いたコネクタを接続します。



お願い

アース不良は、誤作動の原因となりますので、ボディーアースする場合は、必ず車両の未塗装の金属部分に確実に固定して下さい。

4-2-1. キースイッチへの配線のしかた

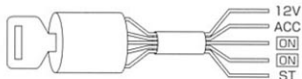
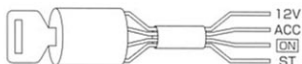
キーシリンダーから出ている配線は通常、12V(常時電源)

ON(点火系電源)

ACC(アクセサリ電源)

ST(スターター電源)

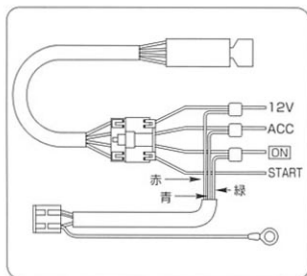
の4系統の配線で構成されています。また、車種によりON配線が2本ある場合があります。



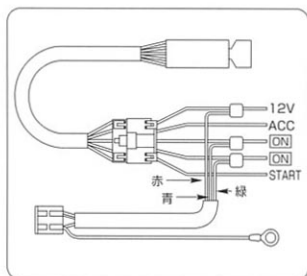
●配線方法●

- ①電源ハーネスの3極カプラー側をカプラーの根元で切断します。
- ②テスターで電圧を確認した上で12V(常時電源)の線に赤線、ON(イグニッション電源)の線に緑線、ACC(アクセサリ電源)の線に青線をハンダ付けします。
- ③ハンダ付けした部分をビニールテープなどで確実に絶縁して下さい。

ONが1本の車種



ONが2本の車種



注意

- ⚠ ON配線が2つある車種は、STARTERで電圧が低下しない方に緑線、もう一方に青線を接続し、ACCには接続しないで下さい。

4-3. 安全回路への配線方法

次の注意事項をよくお読みになり、理解された上で、作業を始めて下さい。

警告

- このターボタイマーは基本的にパーキングブレーキスイッチに接続しなければなりません。事故防止のためにも、安全回路ハーネスを必ず接続して下さい。タイマー作動中に誤って車両を発進させると、事故を起こす可能性があり大変危険です。

注意

- くれぐれも、誤配線、ショートはさせないで下さい。本製品だけでなく取り付け車両の電装系等まで破損させる恐れがあります。
- 配線する前に、必ず安全のためキーを抜き、バッテリーのマイナス端子を外して下さい。

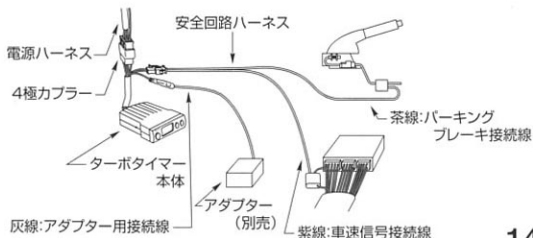
お願い

出来る限り配線はハンダ付けで確実にを行い、絶縁テープを巻いて下さい。尚、付属のエレクトロタップ(桃色)を使って配線する際は、確実に取り付けて下さい。

重要

車種により車速信号が出ていない為、接続出来ない場合があります。

配線簡略図



4-3-1. パーキングブレーキへの配線のしかた

- ① パーキングブレーキを取り囲むカバーを外し、パーキングブレーキスイッチから出ている配線を見つけます。
- ② 配線が1本の場合は、スイッチから出ている配線が、
パーキングブレーキを引いている時に 0V
解除している時に 12Vとなることを確認する。
配線が2本以上の場合は、スイッチから出ている配線の中から、
パーキングブレーキを引いている時に 0V
解除している時に 12Vとなる配線を見つける。
- ③ 安全回路ハーネスの茶線をセンターコンソール内などを通して、運転の妨げにならないように、パーキングブレーキスイッチまで導きます。
- ④ 見つけた配線に、安全回路ハーネスの茶線を接続します。
- ⑤ カバーを元の通りに取り付けます。

4-3-2. 車速信号への配線のしかた

— 注意 —

- ⚠ コンピューターの配線をする際は、車載信号位置図の■の位置をよく確認して下さい。誤配線は、本体誤動作の原因となります。

— 重要 —

車種により車速信号が出ていない為、接続出来ない場合があります。

- ① P43からの「車種別車速信号位置図」を参考に、取り付け車両が、車速信号の取り出し可能な車種である事を確認します。
- ② P42の「車種別コンピューター位置図」を参考にコンピューターユニットを見つけます。
- ③ P43からの「車種別車速信号位置図」を参考に、カプラーの数、形状、ピン数が同じか確認します。
カプラー図は、車両ハーネス側からコンピューターユニットに向かって見た図です。
- ④ 車速信号位置図の■の位置から出ている配線に、安全回路ハーネスの紫線を運転のさまたげにならないように、接続します。
- ⑤ 取り外したカバー類を、元の通りに取り付けます。

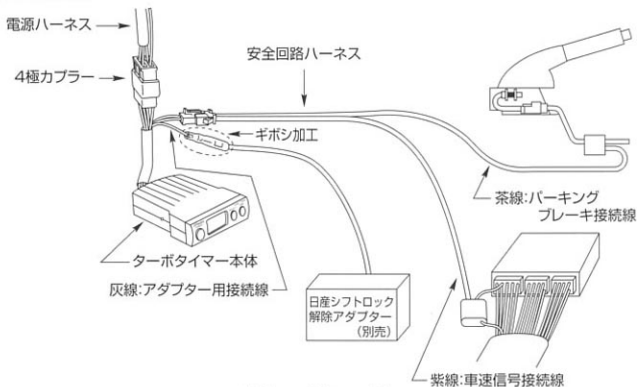
4-3-3. アダプター用接続線への接続方法

●シフトロック解除アダプターの接続●

1988年6月以降のシフトロック機能装着のニッサンA/T車では、ターボタイマーを取り付けるとターボタイマーによるアフターアイドル中は、キーが抜けなくなります(R33スカイライン・S14シルビア・W30ラルゴを除く)。これらの車種に対しては、別売りのシフトロック解除アダプターをご使用下さい。

- ①シフトロック解除アダプターを取り付けます。(取り付け方法は、シフトロック解除アダプター付属の取扱説明書をお読み下さい。)
- ②配線簡略図を参考に、シフトロック解除アダプターから出ているギボシ線に安全回路ハーネスの灰線を接続します。

配線簡略図



警告



シフトロック解除アダプターを使用するとDレンジでもキーが抜ける可能性がある為、大変危険です。その為、シフトロック解除アダプターの取扱説明書をよくお読みになった上で使用して下さい。

4-4. タイマー本体の取り付け方法

次の注意事項をよくお読みになり、理解された上で、作業を始めて下さい。

警告

- ⚠️ 取り付け箇所・取り付け方法は慎重に検討し、絶対に脱落しないようにして下さい。誤った取り付け箇所・取り付け方法は、脱落を招き、運転操作の妨げになる可能性があり、大変危険です。

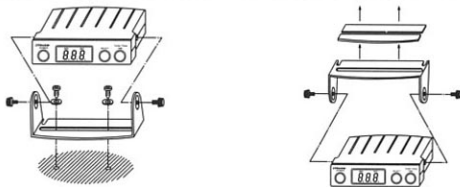
注意

- ⚠️ 本体は、湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所やヒーターの吹き出し口、又その近くには取り付けないで下さい。
- ⚠️ キリなどを使って内装に穴を開ける際は、内装内側のハーネス等に注意し、穴を開けすぎないようにして下さい。

お願い

両面テープを貼る面は、中性洗剤を使って、よごれ、油分をよく拭き取って下さい。

- ① 付属の両面テープとネジで、ステーを取り付けます。
曲面に取り付ける場合はP18参照。
- ② 電源ハーネスと本体を接続します。
- ③ 安全回路ハーネスと、本体を接続します。
- ④ ローレットネジを使って、本体をステーに取り付けます。



「安全回路への配線のしかた」へ進みます。

最終仕上げとして、以下の項目を必ず確認して下さい。

- ◎取り付け配線が、運転操作の妨げにならないように、きちんとまとめられ、固定されているか、もう一度確認して下さい。

⚠ 注意

- ⚠ もし、安全回路の配線で、取り付け出来ない配線（車速信号）がある場合は、必ず、配線をコネクターの付け根からカットして下さい。そのままにしておくと、本体誤作動の原因となる可能性があります。

- ◎タイマー本体が、運転の妨げにならないように、確実に固定されているか、もう一度確認して下さい。
- ◎本製品の取り付けの際に取り外した、車両側の内装、ハーネス類が、元通りに戻されているか、もう一度確認して下さい。

⚠ 警告

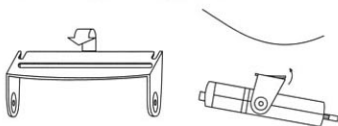
- ⚠ 作業終了後は必ず、運転席の足元に何も無いことを確認して下さい。運転席の足元に空き缶や使用した工具などがあると、ブレーキペダルの下にはさまり、ブレーキ操作が出来なくなるなどの恐れがあり、大変危険です。

- ◎バッテリーのマイナス端子を、外れないように、しっかりと取り付け、ボンネットを確実に閉めて下さい。

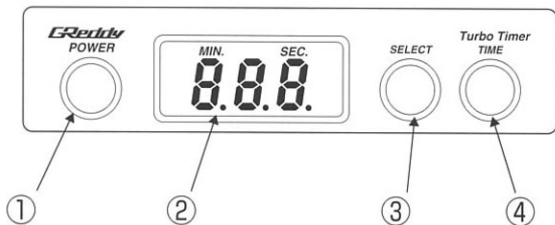
以上で、全ての取り付け作業は終了です。

曲面への取り付け方法

曲面に取り付ける場合は、右図のようにステーの1部を曲面に合わせて曲げると、接着力が強くなります。



5-1. 各部の名称



- ① POWERスイッチ
 - ・電源ON/OFFする事が出来ます。
 - ・各設定(解除)時に使用します。
 - ・ターボタイマーによるアフターアイドル中に、1秒以内で押すと、エンジンを停止することが出来ます。
- ② 表示部
 - ・設定時間、カウント値、電圧値を表示します。
 - ・各モードを表示します。
 - ・設定状態を表示します。
- ③ SELECT(セレクト)スイッチ
 - ・カウントダウンモードを切り替える時使用します。
 - ・電圧表示モード、ミュージック作成モードへ入る時使用します。
 - ・カウント値、電圧値からモード表示へ戻す時に使用します。
 - ・ミュージック作成中、音符No.を進める(戻す)時に使用します。
 - ・その他各設定時に使用します。
- ④ TIME(タイム)スイッチ
 - ・カウント値、設定値を変更する時に使用します。
 - ・アフターアイドル中、カウント値を増やす時に使用します。
 - ・その他各設定時に使用します。

「作動チェックを行う前の注意」をよくお読みの上、作業を始めて下さい。

..... 作動チェックを行う前の注意

⚠ 警告

- ⚠ 取り付け車両を扱う場合は、取り付け車両付属の取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全に運転、管理して下さい。自動車は、誤った扱い方をすると思わぬ人身事故等を引き起こす恐れがあります。
- ⚠ 必ず自動車の下に燃えやすい物がないことを確認してから、停車、駐車して下さい。自動車の排気部分は高温になり、エンジンを動かしたまま枯れ草などの燃えやすい物の上に停車や駐車をすると、火災の危険があります。
- ⚠ 必要な時以外は、必ずエンジンを停止して下さい。マフラーのテールパイプからは、有毒な成分が含まれた排気ガスが排出され、締め切った車庫や倉庫の中などでエンジンを動かし続けると、一酸化炭素中毒の危険があります。「作動チェックのしかた」を行う際、エンジンを動かす時は、屋外、又は窓を開け、換気扇などを回し、新鮮な外気を取り入れられる場所で作業して下さい。
- ⚠ 車の中で休憩や仮眠をとる時は、必ずエンジンを停止して下さい。エンジンが動いたまま停車または駐車して、休憩や仮眠を取ると、排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険があります。
- ⚠ 運転中は絶対にターボタイマーの操作をしないで下さい。わき見運転は思わぬ人身事故等を引き起こす恐れがあります。
- ⚠ 車から離れる時は、必ずパーキングブレーキを確実に引いて下さい。確実に引かれていない場合、車が動く可能性があり危険です。

⚠ 注意 必ずお読み下さい

- ⚠ 取り付け後は必ず作動チェックを行い、ターボタイマーが正常に作動する事を確認して下さい。また、使用中何か異常が見られた場合は、そのまま使用せずに取り外し、必ず弊社までご連絡下さい。

5-2-1. パーキングブレーキ安全回路の動作チェック

①パーキングブレーキを引き、ギアをニュートラル(A/T車はPレンジ)にして、エンジンを始動させると電源が入り、ミュージックと共に表示部が流れるように表示していることを確認します。

※配線直後や、バッテリー端子取り付け直後にエンジンを始動させると、本体電源はOFFの状態です。POWERスイッチを1回押し、本体電源をONしてから②の動作を確認して下さい。

② **A-L** と表示した後、**0.00** と表示する事を確認します。

③ SELECTスイッチを1回押しと表示部は **A-L** 表示に戻り、SELECTスイッチを押すごとに **A-H**、**P-1** の順で表示した後、**1.00** と表示することを確認します。

④車両が動き出さないように、しっかりとブレーキペダルを踏み、パーキングブレーキを解除します。

⑤キーをOFFにすると、「ピピッ」という警告音と共に **5.0** を表示しながら、カウントダウンを始めることを確認します。

A digital display with 'MIN' and 'SEC' indicators above it, showing 'A-L'.

↓ 2秒後

A digital display with 'MIN' and 'SEC' indicators above it, showing '0.00'.

↓ SELECTスイッチを1回押す

A digital display with 'MIN' and 'SEC' indicators above it, showing 'A-L'.

↓ SELECTスイッチを1回押す

A digital display with 'MIN' and 'SEC' indicators above it, showing 'A-H'.

↓ SELECTスイッチを1回押す

A digital display with 'MIN' and 'SEC' indicators above it, showing 'P-1'.

↓ 2秒後

A digital display with 'MIN' and 'SEC' indicators above it, showing '1.00'.

↓ キーをOFFにする

A digital display with 'MIN' and 'SEC' indicators above it, showing '0.59'.

カウントダウン開始

A digital display with 'MIN' and 'SEC' indicators above it, showing '5.0'.A digital display with 'MIN' and 'SEC' indicators above it, showing '0.58'.A digital display with 'MIN' and 'SEC' indicators above it, showing '5.0'.

↳ 次のページへ

5-2-1. パーキングブレーキ安全回路の動作チェック

- 前のページより →
- ⑥ パーキングブレーキを引き **5 id** の表示が消え引き続きカウントダウンすることを確認します。
- ⑦ カウントダウン中パーキングブレーキを解除すると、**off** が表示し、タイマー電源が切れ、エンジンが停止することを確認します。
- 
- MIN SEC
0.42
MIN SEC
0.41
MIN SEC
off
- パーキングブレーキを引く
カウントダウン中パーキングブレーキ解除
エンジン停止

5-2-2. パーキングブレーキ安全回路の解除方法

パーキングブレーキへの配線が出来なかった場合、パーキングブレーキ安全回路を解除することが出来ます。

- ① キーをOFFにします。
- ② POWERスイッチを押したままエンジンを始動し、2秒間押し続けます。
- ③ **5 id**、**off** の順で表示した後、電源が入り、「解除」状態になります。
- ④ もう一度同じ操作を行うと、**5 id**、**on** の順で表示した後電源が入り、「設定」状態になります。



押したままエンジン始動し、
2秒間押し続ける



解除



設定

重要

- ・出荷時は「パーキングブレーキ安全回路」は解除されていません。
- ・警告音の途中でSELECTスイッチを1回押すと、その回だけ警告音を消すことが出来ます。

5-2-3. 車速信号安全回路の動作チェック

警告

⚠ 車両を発進させる時は、必ず周りに何も無い事を確認して下さい。
不用意に発進させると、思わぬ人身物損の事故等を引き起こす恐れがあります。

- ① 5-2-1「パーキングブレーキ安全回路の動作チェック」の①～⑤までを行います。

MIN SEC
1.00

↓ キーをOFFにする

MIN SEC
0.59

カウントダウン開始

MIN SEC
5.1d

MIN SEC
0.58

MIN SEC
5.1d

↓

MIN SEC
0.42

カウントダウン中
ギアを入れ車両を発進

MIN SEC
0.41

↓

MIN SEC
OFF

エンジン停止

- ② カウントダウン中、ギアを入れ、車両を発進させると **OFF** 表示し、タイマー電源が切れ、エンジンが停止することを確認します。

以上ですべての作業チェックは終了です。

もし、電源が入らなかつたり、安全回路が作動しない場合には、配線、エレクトロタップ等をもう一度確認した上で、弊社までご連絡下さい。(住所、電話番号は最終ページに記載)

5-4. オートタイマーモード

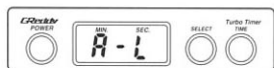
オートタイマーモードとはエンジン回転数により、自動的にカウントダウンタイムを増減し、走行状況に応じて最適なカウントダウンタイムを設定させる事が出来ます。また、カウントダウンタイムの増加割合をHi、Loの2種類を選択して使用することが出来ます。

- ・ Loモードは約3000rpm、Hiモードは約2000rpmからカウント値の増加が始まります。オートタイマーミニマム値を設定することにより、最低でも設定された時間カウントダウンを行います。
- ・ ミニマム値は0秒から1分30秒まで10秒単位で設定出来、出荷時は0秒に設定されています。
- ・ 高回転域（8000rpm以上）では回転数の認識に誤差が出る場合がありますが、オートタイマーモードには影響ありません。

5-4-1. オートタイマーミニマム値の設定方法

① SELECTスイッチを押し

A-L または **A-H** 表示にすると、2秒後、現在のミニマム値を表示します。



この例ではオートタイマーLoモードを表示

↓ 2秒後



この例ではミニマム値0秒を表示

② TIMEスイッチを1回押すごとに、ミニマム値は10秒ずつ増えます。



この例ではミニマム値10秒を表示

↓ 3秒後、
確定 1回押す



↓ 2秒後



走行中

この例では現在のカウント値13秒を表示

③ TIMEスイッチを押し続けると、ミニマム値は1分ずつ増えます。

④手を離してから3秒後、「プッピッ」と鳴り確定し、**A-L** または **A-H** 表示に戻り、2秒後にカウント表示になります。

5-4-2. エンジン回転数の合わせこみ

タコメーターを装備してある車両では、タコメーターを見ながらエンジン回転数を入力することで、より正確に機能させることができます。

- ①エンジンを始動し、POWER OFFの状態からPOWERスイッチを5秒間押し続けます。



- ②現在認識されている回転数が表示されるので、タコメーターを見ながら適当な安定する回転数(2000~3000rpm)で一定にし、SELECTスイッチを1回押します。



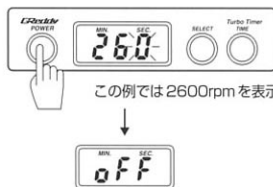
- ③表示部左側は点滅となるので、SELECTスイッチを押した時のタコメーターの回転数をTIMEスイッチで選択します。



- ④SELECTスイッチを1回押すと、点灯になり、1つ右の表示が点滅になります。



- ⑤入力が終了し、POWERスイッチを1回押すと、表示部はOFFとなり、電源が切れます。



重 要

- ・タコメーターの回転数より、高い回転数を入力すると低い回転数からオート機能を働かせることができます。

5-5. マニュアルモード

任意に設定した時間でカウントダウンを行います。設定は0秒から9分59秒まで10秒単位で出来ます。また、P-1、P-2の2種類の設定時間を選択して使用出来ます。

出荷時設定 P-1 1分
P-2 3分

5-5-1. カウントダウンタイムの設定方法

- ① SELECTスイッチを押し、**P-1** または **P-2** 表示にすると、2秒後、現在のカウント値を表示します。



↓ 2秒後



この例ではカウント値1分を表示

- ② TIMEスイッチを1回押すごとにカウント値は10秒ずつ増えます。



この例ではカウント値1分10秒を表示

- ③ TIMEスイッチを押し続けると、ミニマム値は1分ずつ増えます。



この例ではカウント値2分を表示

↓ 3秒後、確定



↓ 2秒後



この例ではカウント値2分を表示

- ④手を離して3秒後、「ブッピッ」と鳴り、確定し**P-1** または **P-2** 表示に戻り、2秒後にカウント値表示になります。

5-6. 電圧表示モード

電圧表示モードではバッテリー電圧をリアルタイムに表示させ、確認することが出来ます。

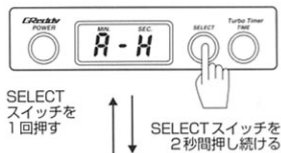
このモードでのカウントダウンは電圧表示モードに入る前のカウントダウンモードでカウントダウンを行います。また、電圧値表示中にどのモードでカウントダウンを行うか確認することが出来ます。

●電圧表示モードへの入り方●

- ① カウントダウンモードから SELECT スイッチを2秒間押し続けます。

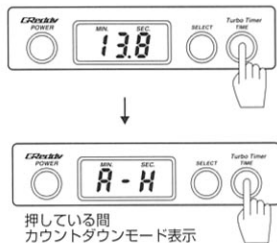
- ② **UoL** 表示し、2秒後に「ブピッ」と鳴り現在の電圧値を表示します。

電圧値表示中 SELECT スイッチを1回押すと **UoL** 表示に戻り、もう一度押すとカウントダウン表示に戻ります。



●カウントダウンモードの確認方法●

- ① 電圧値表示中に TIME スイッチを押すと、押し続けている間電圧値表示中のカウントダウンモードを表示します。
- ② TIME スイッチから手を離すと電圧値表示に戻ります。

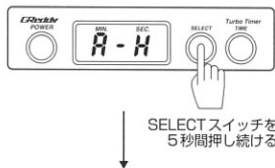


5-7. ミュージック作成モード

オリジナルミュージックを1曲作成する事が出来ます。(キーメロ機能)
ミュージックは2オクターブの範囲内で、最大99音まで入力出来ます。
このモードでのカウントダウンはミュージック作成モードに入る前のカ
ウントダウンモードでカウントダウンを行います。

●ミュージック作成モードへの入り方●

- ① カウントダウンモード(または電圧表示モード)から、SELECTスイッチを5秒間押し続けます。
(一時的に **Vol.** 表示になりますが、そのまま押し続けて下さい。)



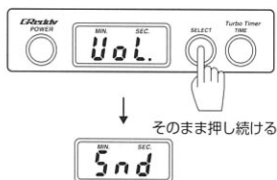
- ② **5nd** 表示になります。

- ・ TIMEスイッチを1回押すと、**Play** 表示し、ミュージックを一回再生した後 **5nd** 表示に戻ります。(再生中、もう一度 TIMEスイッチを押すと、押した時の音符No.表示になります。)

※ミュージックを作成していない場合 **5nd** 表示のままになります。

- ・ TIMEスイッチを2秒間押すと、音符No.表示になります。
(P31「音符の入力方法」を参照)

- ・ SELECTスイッチを1回押すと、**5nd** 表示になる前のモードへ戻ります。

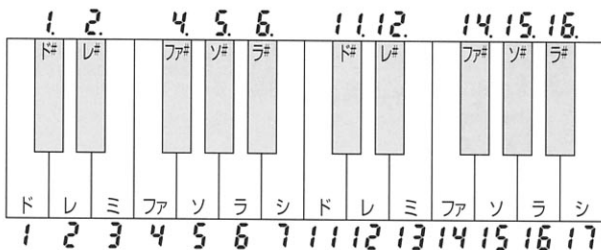


5-7-1. 音符、休符早見表



「音の高さ」

この例では高音の「ド#」を表示

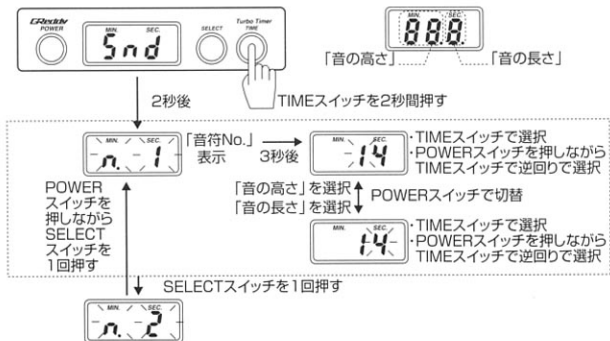


「音の長さ」

この例では「4分音符」を表示

全音符	0
2分音符	2
4分音符	4
8分音符	8
16分音符	6.
32分音符	3.

5-7-2. 音符の入力方法



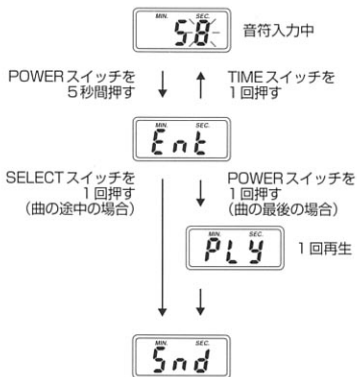
- ① **5nd**表示から、TIMEスイッチを2秒間押し続けると、音符No.表示になります。
- ② 3秒後、音の高さ表示になるのでTIMEスイッチで選択します。
 ※ POWERスイッチを押しながらTIMEスイッチを押すと、逆回りで表示します。
 ※ TIMEスイッチを押し続けると、1オクターブ高い音(低い音)に切り替わります。
- ③ POWERスイッチを1回押すと、音の長さ表示になるので、TIMEスイッチで選択します。
 ※ POWERスイッチを押しながらTIMEスイッチを押すと、逆回りで表示します。
- ④ SELECTスイッチを1回押すと、次の音符No.表示になります。
 ※ POWERスイッチを押しながらSELECTスイッチを1回押すと、1つ前の音符No.表示になります。
 ※ SELECTスイッチを押し続けると、早送りで音符No.が切り替わります。
- ⑤ ②～④の操作を繰り返し行います。

5-7-2. 音符の入力方法

⑥ 音符の入力が終了し、POWERスイッチを5秒間押し続けると、**Ent**表示になります。

⑦ **Ent**表示から

- ・ POWERスイッチを1回押すと**PLY**表示し、ミュージックを1回再生した後、**5nd**表示に戻ります。
※最後の音符No.から**Ent**表示にした時使用します。
- ・ SELECTスイッチを1回押すと**5nd**表示に戻ります。
※曲の途中から**Ent**表示にした時使用します。
- ・ TIMEスイッチを1回押すと、音符No.表示に戻ります。



重 要

- ・ **Ent**表示からPOWERスイッチを1回押して**5nd**表示にした場合
Ent表示になる前の音符より後ろは消去されます。

5-7-3. ミュージックの修正、挿入、削除方法

- ① **[5nd]** から音符No.表示にします。

修正する場合

修正したい音符No.を表示させ、新しい音の高さと音の長さを入力します。

●使用例●

ドレミアファ → ドレソファ にする場合

↑ この音を修正する

「ミ」を表示させ、「ソ」を入力する

挿入する場合

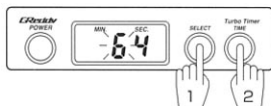
挿入する位置の次の音符No.を表示させ、SELECTスイッチを押しながらTIMEスイッチを1回押すと、音符No.がずれ、挿入する音符No.になり、挿入する音の高さと、音の長さを入力します。

●使用例●

ソラシド → ソラソシド にする場合

↑ ここに挿入する

「シ」を表示させ、挿入の操作を行い、「ソ」を入力する



SELECTスイッチを押しながら
TIMEスイッチを押すと挿入

削除する場合

削除する音符No.を表示させ、TIMEスイッチを押しながら、SELECTスイッチを1回押すと、音符No.がずれ削除した次の音になります。

●使用例●

ドシラソ → ドシソ にする場合

↑ この音を削除する

「ラ」を表示させ、削除の操作を行う



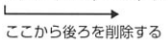
TIMEスイッチを押しながら
SELECTスイッチを押すと削除

5-7-3. ミュージックの修正、挿入、削除方法

全削除する場合

削除する(始まりの)音符 No. を表示させ TIME スイッチを押しながら SELECT スイッチを2秒間押しするとその音符から後ろはすべて削除します。
 ※音符 No.1 を表示させ、この操作を行うと、音符を全て消すことが出来ます。

●使用例●

ドレミファソラシド → ドレミ にする
 場合

「ファ」を表示させ、全削除の操作を行う



TIME スイッチを押しながら
 SELECT スイッチを2秒間押しすと
 全削除

- ② POWER スイッチを5秒間押し続けると **Ent** 表示になります。



- ③ SELECT スイッチを1回押しと **5nd** 表示に戻ります。



重 要

- 必ず SELECT スイッチで **5nd** 表示に戻って下さい。
 POWER スイッチで **5nd** 表示に戻ると、修正、挿入、削除した部分から後ろの部分が消去されてしまいます。

5-7-4. オープニング時のミュージック切り替え方法

オープニング時に、オープニングミュージック、オリジナルミュージック（キーマロ）また、無音を切り替えて使用出来ます。

①カウントダウンモード時にPOWERスイッチを2秒間押し続けます。



POWERスイッチを2秒間押し続ける

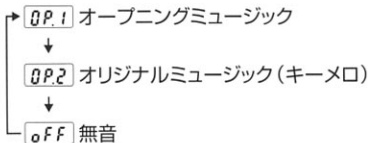
②現在オープニングミュージックの場合、**5nd**、**OP.2**の順で表示し、オリジナルミュージック（キーマロ）でもう一度オープニングを行います。



③現在オリジナルミュージック（キーマロ）の場合、**5nd**、**OFF**の順で表示し、無音でもう一度オープニングを行います。



④現在無音の場合、**5nd**、**OP.1**の順で表示し、オープニングミュージックでもう一度オープニングを行います。



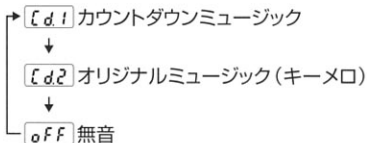
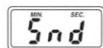
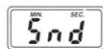
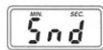
重 要

- ・出荷時はオープニングミュージックに設定されています。
- ・オリジナルミュージックを作成してない場合、無音になります。
- ・ミュージックの途中でSELECTスイッチを押して音を消すことが出来ます。

5-7-5. カウントダウン時のミュージック切り替え方法

カウントダウン時に、カウントダウンミュージック、オリジナルミュージック(キーメロ)または無音を切り替えて使用出来ます。

- ①カウントダウン中にPOWERスイッチを2秒間押し続けます。
- ②現在カウントダウンミュージックの場合、**[5nd]**、**[Cd2]**の順で表示しオリジナルミュージック(キーメロ)を1回再生し、後は無音でカウントダウンを続けます。次のカウントダウンからカウントダウンが終了するまで繰り返し再生します。
- ③現在オリジナルミュージック(キーメロ)の場合、**[5nd]**、**[off]**の順で表示し無音でカウントダウンを続けます。
- ④現在無音の場合、**[5nd]**、**[Cd1]**の順で表示しカウントダウンミュージックでカウントダウンを続けます。



重 要

- ・出荷時はカウントダウンミュージックに設定されています。
- ・オリジナルミュージックを作成してない場合、無音になります。
- ・ミュージックの途中でSELECTスイッチを1回押すと、その回だけ音を消すことが出来ます。

5-8. L.E.D.の切り替え方法

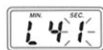
POWER ONで走行中とカウントダウン中のL.E.D.の点灯状態を5種類の中から選択して使用することが出来ます。

L.E.D.の切り替え方法

- ①キーをOFFにします。
- ②SELECTスイッチを押したままエンジンを始動し、2秒間押し続けます。
- ③表示部の中央は点滅となるので、POWER ONで走行中のL.E.D.の点灯状態をTIMEスイッチで選択し、SELECTスイッチを押します。
- ④表示部の右側が点滅になるので、カウントダウン中のL.E.D.の点灯状態をTIMEスイッチで選択します。
- ⑤POWERスイッチを5秒間押し続けると設定は終了し、電源が入ります。
出荷時は **L11** に設定されています。



↓ SELECTスイッチを1回押す



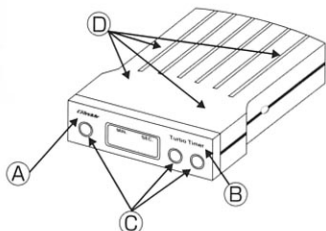
↓ SELECTスイッチを1回押す



.....カウントダウン中の点灯状態

.....POWER ONで走行中の点灯状態

5-8. L.E.D.の切り替え方法



1	A、B、C、D全点灯
2	A、B、C点灯
3	A、B、D点灯
4	A、B点灯
5	A減光点灯

※ ③、④のL.E.D.はスケルトンタイプのみ搭載されています。

● L.E.D.の動きについて ●

- ・ ①のL.E.D.はPOWER OFF時、減光点灯します。
- ・ ③のL.E.D.はスイッチを押している間、消灯します。
また、カウントダウン中は、ミュージックに合わせて点灯、点滅します。
- ・ ④のL.E.D.は内部のCPUの動きに合わせてそれぞれが点灯、点滅します。

※ ③、④のL.E.D.はスケルトンタイプのみ搭載されています。

6. 故障かな?と思ったら…(トラブルシューティング)

以下の表を参考に、もう一度、確認して下さい。

症 状	考えられる原因	対 処 方 法
①電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ・電源ハーネスの4極、又は3極カプラーが確実に入っていない。 ・アース線(黒線)が、ボディー未塗装の金属部以外で止められている。 ・アース線とボディーパネルの間に、カーベット等がはさまっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソケットの差し込みを確実に行う。 ・アース線(黒線)がボディー未塗装の金属部に確実に接続されているかを確認。又は、取付場所を別の場所に移し最初から配線をやり直す。
②キーをOFFにした時同時に電源も切れ、エンジンが停止してしまう。	<ul style="list-style-type: none"> ・POWERがONされていない。 ・点火系電源(ON)と常時電源が、反対に取り付けられている。 ・2本の点火系電源(ON)が反対に取り付けられている。 ・エレクトロタップが確実に取り付けられていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・POWERをONする。 ・点火系電源(ON)と常時電源をテスターで調べ直す。 ・エレクトロタップを取り付け直す。又は、配線同志をハンダ付けする。
③電源は入るが、突然、電源が切れてしまう。	<ul style="list-style-type: none"> ・アース不完全による電源OFF。 	<ul style="list-style-type: none"> ・①の対処方法を参照。
④カウントダウン中に電源が切れ、エンジンが止まってしまう。	<ul style="list-style-type: none"> ・アース不完全による電源OFF。 	<ul style="list-style-type: none"> ・①の対処方法を参照。

6. 故障かな?と思ったら…(トラブルシューティング)

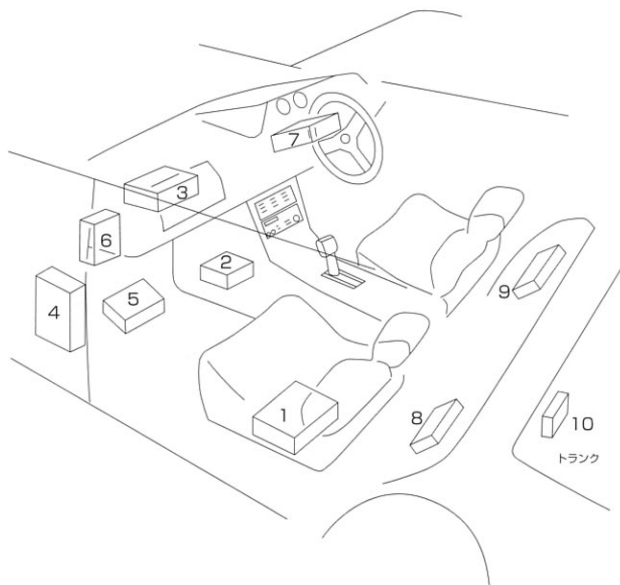
<p>⑤エンジンをかけた時、一時的に電源が切れてしまう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スターターが、回る事による、一時的な電圧降下。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タイマーがこの電圧降下を検出する為、一時的に電源が切れますが、使用上は、全く問題ありません。
<p>⑥カウントダウン中にパーキングブレーキを解除しても、タイマーが切れない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安全回路ハーネスの茶線を接続する線が違う。 ・エレクトロタップが、確実に取り付けられていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・P15を参照し、もう一度配線の確認をする。 ・エレクトロタップを取り付け直す。又は、配線同志をハンダ付けする。
<p>⑦カウントダウン中に車を動かしても、タイマーが切れない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安全回路ハーネスの青線を接続する線が違う。 ・エレクトロタップが、確実に取り付けられていない。 	<p>⑥の対処方法を参照。</p>
<p>⑧カウントダウン中にキーが抜けない。 (A/T車)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A/TレンジがPに入っていない。 ・シフトロック解除アダプターが取り付けられていない。 ・シフトロック解除アダプターに、安全回路ハーネスの灰線が接続されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・A/TレンジがPに入れる。 ・シフトロック解除アダプター(別売)を取り付ける。 ・安全回路ハーネスの灰線を、シフトロック解除アダプターに接続する。

上記以外のトラブルが起きた場合、又は、上記のトラブルで対処できない場合は、弊社までご連絡下さい。(住所、電話番号は、最終ページに記載)

7. アフターサービスについて

- ◆本製品について、何かご不明な点がございましたら、弊社までご連絡下さい。
- ◆付属されている保証書は、大切に保管して下さい。
- ◆新品をお買上げの時点で、保証書の製造番号と、タイマー本体の製造番号が異なる場合は、お手数ですが、お買上げ店、又は弊社までご連絡下さい。
- ◆保証書、タイマー本体の製造番号は、当社の厳密な検査に合格した物であることを証明します。万一、ご購入年月日より1年以内に当社の責任と認められる故障を生じた場合は、保証書とあわせて製品を提示下されば、無償修理を致します。
- ◆保証期間経過後の修理、また、お客様の不注意により、修理が必要になった場合でも、お気軽に弊社までご連絡下さい。

8. 車種別コンピューター位置図



9. 車種別車速信号位置図


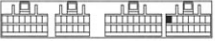




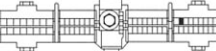
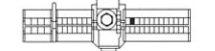



トヨタ

車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
クラウン	2400	'91.11 ~	LS130系	2L - THE	T-1	3	
		'89.9 ~ '91.10	LS130系	2L - THE	T-7	4	
ソアラ	3000	'87.9 ~ '89.8	LS130系	2L - T	T-5	4	
		'88.8 ~ '91.5	MZ20, 21	7M - GTE	T-1	3	
	2500	'86.1 ~ '88.1	MZ20, 21	7M - GTE	T-3	3	
		'91.5 ~	JZZ30	1JZ-GTE	T-9	5	
2000	'88.1 ~ '91.5	GZ20	1G - GTE	T-1	3		
	'86.1 ~ '88.1	GZ20	1G - GTE	T-3	3		
アリスト	3000	'91.10 ~ '97.7	JZS147	2JZ - GTE	T-10	5	
		'97.8 ~	JZS161	2JZ - GTE	T-12	5	エンジンルーム
スープラ	3000	'97.8 ~	JZA80	2JZ - GTE	T-12	5	
		'93.5 ~ '97.7	JZA80	2JZ - GTE	T-10	5	
		'88.8 ~ '90.8	MA70	7M - GTE	T-1	3	
		'86.2 ~ '88.8	MA70	7M - GTE	T-3	3	
	2500	'90.8 ~ '93.4	JZA70	1JZ - GTE	T-8	3	
		2000	'88.8 ~ '93.4	GA70	1G - GTE	T-1	3
'86.2 ~ '88.8	GA70		1G - GTE	T-3	3		
マークII クレスト チェイサー	2500	'96.9 ~	JZX100	1JZ - GTE	T-9	2	M / T車
		'96.9 ~	JZX100	1JZ - GTE	T-11	2	A / T車
		'92.11 ~ '96.8	JZX90	1JZ - GTE	T-9	2	
		'90.8 ~ '92.10	JZX81	1JZ - GTE	T-8	3	
	2000	'88.8 ~ '92.10	GX81	1G - GTE	T-1	3	
		'84.8 ~ '88.7	GX71	1G - GTE	T-3	3	
	2400	'92.11 ~ '96.8	LX90	2L - TE	T-6	2	
		'90.8 ~ '92.10	LX80	2L - T	T-5	3	
'88.8 ~ '90.7		LX80	2L - T	T-4	3		
'88.8 ~ '90.7		LX80	2L - T	T-4	3		
セリガGT・FOUR	2000	'94.2 ~	ST205	3S - GTE	T-1	2	
		'89.10 ~ '93.9	ST185	3S - GTE	T-1	2	
		'85.8 ~ '89.9	ST165	3S - GTE	T-3	2	
カロラII ターセル/コルサ MR2	1500	'92.7 ~	NL40	1N - T	T-5	2	
		'86.9 ~ '90.8	EL31	3E - TE	T-1	2	
	2000	'93.10 ~	SW20	3S - GTE	T-1	10	
'91.12 ~ '93.9		SW20	3S - GTE	T-1	10		
'89.10 ~ '91.11		SW20	3S - GTE	T-1	10		
スターレット	1300	'95.12 ~	EP91	4E - FTE	T-6	6	
		'92.1 ~ '95.11	EP82	4E - FTE	T-5	2	M / T車
			EP82	4E - FTE	T-6	2	A / T車
		'89.12 ~ '91.12	EP82	4E - FTE	T-5	2	
ランドクルーザー	3000	'93.5 ~	KZJ78	1KZ - TE	T-6	3	M / T車
				1KZ - TE	T-1	3	A / T車
ハイラックスサーフ	2400	'90.4 ~ '93.4	LJ78, 71	2L - TE	T-7	3	
		'93.8 ~	KNZ130	1KZ - TE	T-6	4	M / T車
	2400	'90.8 ~ '93.7	KNZ130	1KZ - TE	T-1	4	A / T車
		'89.5 ~ '90.7	LN130	2L - TE	T-7	4	
ハイエース(ワゴン)	3000	'93.8 ~	LN130	2L - T	T-4	3	
		'89.8 ~ '93.7		1KZ - TE	T-6	助手席後部左壁	
エミナー ルシード	2200	'93.8 ~		2L - TE	T-7	助手席後部左壁	
				3C - TE	T-1	エンジンルーム	M / T車
				3C - TE	T-6	エンジンルーム	A / T車
		'92.1 ~ '93.7		3C - T	T-6	エンジンルーム	M / T車
			3C - T	T-5	エンジンルーム	A / T車	
ライトエース/タクエース	2200	'93.8 ~		3C - T	T-5	助手席後部左壁	

9. 車種別車速信号位置図

ニッサン



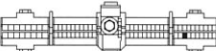


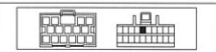


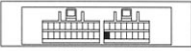
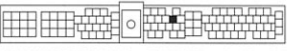
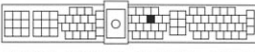
車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
シーマ	3000	'96.6～	Y33	VG30DET	N-11	4	
		'91.8～'96.5	Y32	VG30DET	N-3	4	
		'89.8～'91.7	Y31	VG30DET	N-3	4	マイナー後
		'88.1～'89.7	Y31	VG30DET	N-4	4	マイナー前
セドリック/ グロリア	3000	'95.6～	Y33	VG30DET	N-11	4	
		'91.6～'95.5	Y32	VG30DET	N-3	4	
		'89.6～'91.5	Y31	VG30ET	N-3	4	マイナー後
		'87.6～'89.5	Y31	VG30ET	N-4	4	マイナー前
		'85.7～'87.5	Y30	VG30ET	N-5	4	マイナー後
		'83.6～'85.6	Y30	VG30ET	N-1	4	マイナー前
	2000	'89.6～'91.5	Y31	VG20DET	N-3	4	
		'87.6～'89.5	Y31	VG20DET	N-4	4	マイナー前
		'85.7～'87.5	Y30	VG20ET	N-5	4	マイナー後
		'83.6～'85.6	Y30	VG20ET	N-1	4	マイナー前
フェアレディZ	3000	'89.7～	Z32	VG30DETT	N-3	5	
		'86.10～'89.6	Z31	VG30ET	N-5	4	マイナー後
		'83.9～'86.9	Z31	VG30ET	N-1	4	マイナー前
		'86.10～'89.6	PZ31	RB20DET	N-5	4	マイナー後
		'83.9～'86.9	Z31	VG20ET	N-1	4	マイナー前
ステージア	2500	'96.9～	WGNC34	RB25DET	N-10	4	
レパード	3000	'88.8～'92.6	F31	VG30DET	N-3	4	
	2000	'88.8～'92.6	F31	VG20DET	N-4	4	
	2000	'86.2～'88.7	F31	VG20ET	N-4	4	
ローレル	2500	'97.6～	C35	RB25DET	N-10	4	
		'93.1～'97.5	C34	RB25DET	N-3	4	
	2000	'88.12～'92.12	HC33	RB20DET	N-3	4	
		'84.10～'88.11	GC32	VG20DET	N-1	4	
セフィーロ	2000	'88.9～	A31	RB20DET	N-3	4	
スカイライン	2600	'99.1～	BNR34	RB26DETT	N-3	4	
		'95.1～'98.12	BCNR33	RB26DETT	N-3	4	
		'89.8～'94.12	BNR32	RB26DETT	N-3	4	
	2500	'98.5～	ER34	RB25DET	N-10	4	
		'93.8～'98.4	ECR33	RB25DET	N-3	4	
	2000	'89.5～'93.7	HCR32	RB20DET	N-3	4	
		'87.9～'89.5	HR31	RB20DET	N-5	4	マイナー後
			HR31	RB20ET	N-5	4	マイナー後
		'85.8～'87.8	HR31	RB20DET	N-5	4	マイナー前
			HR31	RB20ET	N-5	4	マイナー前
		'83.8～'85.7	R30	FJ20ET	N-1	4	
ブルーバード	2000	'91.9～	U13	SR20DET	N-7	2	
		'89.10～'91.8	U12	SR20DET	N-7	2	
		'84.11～'89.9	PU11	VG20ET	N-1	1	
	1800	'87.9～	U12	CA18DET	N-3	2	
		'85.12～'87.8	U11	CA18DET	N-1	1	
		'84.1～'85.11	U11	CA18ET	N-1	1	

 <p>15P 20P 16P</p> <p>16Pカブラ下段左から1番目 N-1</p>	 <p>16P 12P 20P 16P</p> <p>16Pカブラ上段左から1番目 N-2</p>
 <p>16P 20P 20P 20P</p> <p>20Pカブラ下段左から3番目 N-3</p>	 <p>16P 12P 20P 16P</p> <p>16Pカブラ下段左から1番目 N-4</p>
 <p>15P 12P 20P 16P</p> <p>16Pカブラ下段左から1番目 N-5</p>	 <p>15P 20P</p> <p>20Pカブラ上段左から5番目 N-6</p>
 <p>16P 14P 16P 18P</p> <p>18Pカブラ上段左から2番目 N-7</p>	 <p>8P 14P 26P</p> <p>26Pカブラ上段左から2番目 N-8</p>
 <p>20P 16P</p> <p>16Pカブラ下段左から1番目 N-9</p>	 <p>12P 12P 16P 3P 18P 6P 34P 3P</p> <p>18Pカブラ上から2段目右から2番目 N-10</p>
 <p>9P 9P 16P 3P 18P 6P 24P 3P</p> <p>18Pカブラ上から2段目右から3番目 N-11</p>	

9. 車種別車速信号位置図

ニッサン

車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
シルビア	2000	'99. 1 ~	S15	SR20DET	N-7	4	
		'96. 6 ~ '98. 12	S14	SR20DET	N-7	4	マイナー後
		'93. 10 ~ '96. 5	S14	SR20DET	N-3	4	マイナー前
		'91. 1 ~ '93. 9	PS13	SR20DET	N-7	4	
	1800	'83. 8 ~ '88. 4	US12	FJ20ET	N-1	4	
		'88. 5 ~ '90. 12	S13	CA18DET	N-3	4	
		'86. 2 ~ '88. 4	S12	CA18DET	N-1	4	
			S12	CA18ET	N-1	4	
180 SX	2000	'91. 1 ~	RPS13	SR20DET	N-7	4	
	1800	'89. 3 ~ '90. 12	RS13	CA18DET	N-3	4	
アベニール	2000	'93. 1 ~	W10	CD20T	N-8	2	
アベニールサリュウ	2000		PNW10	SR20DET	N-7	2	
バルサー	2000	'90. 8 ~	RNN14	SR20DET	N-7	2	
	1500		N12	E15ET	N-1	1	
ラングレー	1500		N12	E15ET	N-1	1	
サニーAZ-1	1500		N12	E15ET	N-1	1	
マーチ	1000	'85. 2 ~ '92. 1	K10	MA10ET	N-1	4	
		'88. 8 ~ '92. 1	K10	MA09ERT	N-2	4	R仕様
テラノ	2700	'88. 11 ~	D21	TD27T	N-6	左リヤ荷室サイドパネル	
キャラバン	2700	'90. 10 ~ '95. 7	E24	TD27Ti	N-6	第二座席右	
		'88. 10 ~ '93. 5	E24	TD27T	N-6	第二座席右	
バネットラルゴ	2000	'93. 5 ~	W30	CD20T	N-8	3	
		'87. 7 ~	GC22	LD20T.2	N-6	第二座席右	
		'86. 5 ~	GC22	LD20T.2	N-10	第二座席右	
バネットセレナ	1800	'86. 5 ~	GC22	CA18ET	N-1	第二座席右	
		2000	'91. 6 ~	C23	CD20T	N-8	3

 <p>15P 20P 16P</p> <p>16Pカブラ下段左から1番目 N-1</p>	 <p>16P 12P 20P 16P</p> <p>16Pカブラ上段左から1番目 N-2</p>
 <p>16P 20P 20P 20P</p> <p>20Pカブラ下段左から3番目 N-3</p>	 <p>16P 12P 20P 16P</p> <p>16Pカブラ下段左から1番目 N-4</p>
 <p>15P 12P 20P 16P</p> <p>16Pカブラ下段左から1番目 N-5</p>	 <p>15P 20P</p> <p>20Pカブラ上段左から5番目 N-6</p>
 <p>16P 14P 16P 18P</p> <p>18Pカブラ上段左から2番目 N-7</p>	 <p>8P 14P 26P</p> <p>26Pカブラ上段左から2番目 N-8</p>
 <p>20P 16P</p> <p>16Pカブラ下段左から1番目 N-9</p>	 <p>12P 12P 16P 3P 18P 6P 34P 3P</p> <p>18Pカブラ上から2段目右から2番目 N-10</p>
 <p>9P 9P 16P 3P 18P 6P 24P 3P</p> <p>18Pカブラ上から2段目右から3番目 N-11</p>	


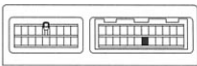








9. 車種別車速信号位置図

ミツビシ

車種	排気量	年式	車両形式	エンジン	CP番号	設置場所	備考
GTO	3000	'90.10～	Z16A	6G72	M-4	2	
ギャラン/ エテルナ	2000	'92.4～	E84A	6A12	M-4	2	
		'90.10～'92.4	E38A	4G63	M-1	4	
			E39A	4G63	M-1	4	
		'90.10～'92.4	E57A	4D68	M-5	2	
			E77A	4D68	M-5	2	
ランサー EVOLUTION	2000	'96.8～	CN9A/CP9A	4G63	M-8	4	EVOⅣ～
		'92.10～'96.7	CD9A/CE9A	4G63	M-4	4	EVOⅠ～Ⅲ
エクリプス	2000	'95.6～	D32A	4G63	M-8	2	
ランサー/ ミラージュ	1800	'91.10～	CD5A	4G93	M-4	4	
		'80.1～	A175	G62B	M-3	4	
	1600	'87.10～'91.9	C63A	4G61	M-1	4	
		2000	'92.10～	CB8A	4D68	M-5	2
			CD8A	4D68	M-5	2	A/T車のみ
1800	'91.10～'92.10	CB7A	4D65	M-5	2	A/T車のみ	
		CD7A	4D65	M-5	2	A/T車のみ	
スタリオ	2600	'88.4～'90.10	A187A	G54B	M-2	4	
	2000		A183A	G63B	M-2	4	シロスタッシュ
			A183A	G63B	M-3	4	サイクロンターボ
リベロ	2000		CB8W	4D68	M-5	2	A/T車のみ
			CD8W	4D68	M-5	2	A/T車のみ
シャリオ	2000		N38W	4D68	M-5	2	A/T車のみ
RVR	2000		N28W	4D68	M-5	2	A/T車のみ
パジェロ	2800	～'96.4	V46W	4M40	M-7	7	A/T車のみ
ミニカトップ	660		H31A	4A30	M-6		運転席側ダッシュボード右側壁内
			H36A	4A30	M-6		運転席側ダッシュボード右側壁内
ミニカダンガン	660		H36A	4A30	M-6		運転席側ダッシュボード右側壁内
			H22A	3G83	M-2		運転席足下右壁
		H27A	3G83	M-2		運転席足下右壁	
	550		H21A	3G81	M-2		2
		H26A	3G81	M-2		2	
ミニカトップBJ	660	'98.10～	H41A/H46A	4A30	M-9	4	M/T車のみ
		'98.10～	H41A/H46A	4A30	M-8	4	A/T車のみ
パジェロミニ	660	'98.10～	H53A/H58A	4A30	M-9		運転席側ダッシュボード右側壁内 M/T車のみ
		'98.10～	H53A/H58A	4A30	M-8		運転席側ダッシュボード右側壁内 A/T車のみ

ホンダ


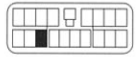

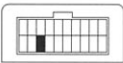
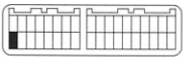

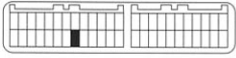
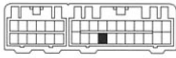
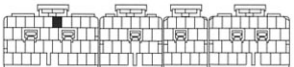
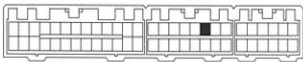
車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
レジェンド	2000	'88.10～'91.10	KA5	C20A	H-1	運転シート下	

 <p>10P 18P 24P 14Pカブラ下段左から6番目 M-1</p>	 <p>17P 24P 24Pカブラ下段右から6番目 M-2</p>
 <p>13P 24P 24Pカブラ下段左から6番目 M-3</p>	 <p>26P 16P 22P 22Pカブラ下段左から5番目 M-4</p>
 <p>26P 16P ELC-4A/Tコントロール 16Pカブラ下段左から2番目 M-5</p>	 <p>26P 16P 26Pカブラ下段右から6番目 M-6</p>
 <p>26P ELC-4A/Tコントロール 26Pカブラ上段右から5番目 M-7</p>	 <p>26P 16P 12P 22P 22Pカブラ下段左から5番目 M-8</p>
 <p>26P 22P 22Pカブラ上段左から5番目 M-9</p>	 <p>17P 20P 16P 20Pカブラ上段右から5番目 H-1</p>

9. 車種別車速信号位置図

マツダ

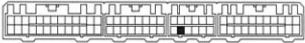


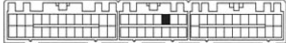
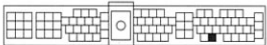
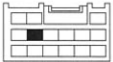

車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
ユーノスコスモ		'90. 3 ~	JS3SE	13B	MA-3	5	EC-ATコントロールユニット
			JSESE	20B	MA-3	5	EC-ATコントロールユニット
		'90. 3 ~	JS3SE	13B	MA-4	4	クルーズコントロールユニット
			JSESE	20B	MA-4	4	クルーズコントロールユニット
ルーチェ		'86. 9 ~ '91. 4	クルーズコントロール付車		MA-1	7	クルーズコントロールユニット
			A/T車		MA-5	5	EC-ATコントロールユニット
RX-7		'95.12 ~	FD3S	13B	MA-9	4	
		'91.10 ~ '95.11	FD3S	13B	MA-6	4	
		'89.10 ~ '91.10	FC3S	13B	MA-2	7	クルーズコントロールユニット
		'85.10 ~ '89. 2	FC3S	13B	MA-1	7	クルーズコントロールユニット
ファミリア	1800	'92. 1 ~	BG8Z	BP-ZET	MA-7	2	
	1600	'85.10 ~ '89. 7	BFMR	B6	MA-1	2	クルーズコントロールユニット
オートザムAZ-1	660	'92. 8 ~	PG6SA	F6A	MA-8	9	
ボンゴフレんディ	2500	'95. 6 ~	SGLW/SGLR	WL-T	MA-10	5	
		'95. 6 ~	SGL3/SGL5	WL-T	MA-10	5	
MPV	2500	'95. 1 ~	LVLW/LVLR	WL-T	MA-10	5	

 <p>13P クルーズコントロールユニット 13Pカブラ下段左から4番目 MA-1</p>	 <p>18P クルーズコントロールユニット 18Pカブラ下段左から3番目 MA-2</p>	 <p>20P 16P EC-ATコントロールユニット 16Pカブラ上段左から4番目 MA-3</p>	 <p>20P クルーズコントロールユニット 20Pカブラ下段左から3番目 MA-4</p>
 <p>16P 20P EC-ATコントロールユニット 16Pカブラ下段左から1番目 MA-5</p>		 <p>26P 16P 12P 22P 22Pカブラ上段左から5番目 MA-6</p>	
 <p>26P 22P 26Pカブラ下段右から6番目 MA-7</p>		 <p>12P 22P 22Pカブラ下段左から4番目 MA-8</p>	
 <p>34P 22P 16P 28P 34Pカブラ上から1段目右から5番目 MA-9</p>		 <p>26P 16P 12P 16Pカブラ上段右から3番目 MA-10</p>	

9. 車種別車速信号位置図

スバル

車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
レガシー	2000	'98.6～	BH5/BE5	EJ20HD	F-6	ステアリングシャフト下	用金コードコネクタ
		'96.6～'98.5	BD5/BG5	EJ20HD	F-4	5	M/T車
	2000	'96.6～'98.5	BD5/BG5	EJ20HD	F-5	5	A/T車
		'93.10～'96.5	BD5/BG5	EJ20HD	F-3	5	マイナー前
インプレッサ	2000	'91.6～'93.9	BC5/BF5	EJ20G	F-1	5	
		'98.9～	GC8/GF8	EJ20	F-7	5	
		'96.9～'98.8	GC8/GF8	EJ20	F-4	5	
フォレスター	2000	'92.10～'96.8	GC8/GF8	EJ20	F-1	5	
		'98.9～	SF5	EJ20	F-7	5	
レオーネ	1800	'97.2～	SF5	EJ20	F-4	5	
		'86.11～		EA82	F-2	7	

 <p>26P 16P 12P 22P</p> <p>12Pカブラ下段左から2番目 F-1</p>	 <p>15P 12P 20P 16P</p> <p>16Pカブラ下段左から1番目 F-2</p>
 <p>26P 16P 12P 22P</p> <p>16Pカブラ上段右から1番目 F-3</p>	 <p>26P 16P 22P</p> <p>16Pカブラ上段右から3番目 F-4</p>
 <p>9P 9P 16P 3P 18P 6P 24P 3P</p> <p>24Pカブラ下から1段目左から2番目 F-5</p>	 <p>用品コードコネクタ 15Pカブラ上から2段目左から2番目 F-6</p>
 <p>32P 32P 空 32P</p> <p>中央の32Pカブラ下から1段目右から1番目 F-7</p>	







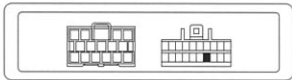


9. 車種別車速信号位置図

ダイハツ

車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
シャレード	1000		G100S	CB70	D-3	3	
ミラ	660	'98.10 ~	L700S/L710S	EF-DET	D-6	3	
			'94.9 ~	L500	EF-JL	D-4	3
		'92.8 ~ '94.9	L502	JB-JL	D-4	3	
			L512	JB-JL	D-4	3	
			L200	EF-EL/EF-KL	D-2	3	
			L210	EF-EL/EF-KL	D-2	3	
		'90.3 ~ '92.8	L220	EF-EL/EF-KL	D-2	3	
			L200	EF-XL/EF-JL	D-1	3	
			L210	EF-XL/EF-JL	D-1	3	
			L220	EF-XL/EF-JL	D-1	3	
ムーブ	660	'98.10 ~	L902S	JB-DET	D-6	6	
			L910S	EF-DET	D-6	6	
		'95.9 ~ '98.9	L602S	JB-JL	D-4	3	
			L602S/L610S	EF-RL/EF-ZL	D-4	3	
			L600S	EF-GL	D-5	3	
テリオスキッド	660	'98.10 ~	J111G/J131G	EF-DET	D-6	3	

イズス





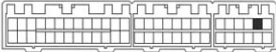
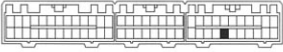

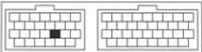
車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考
ジェミニ	1600		JT191	4XE1-T	I-2	運転席足下右壁	
			JT190	4XE1	I-2	1	
	1500		JT151	4XC1	I-2	運転席足下右壁	
			JT150	4XC1	I-1	1	
	1700		JT641	4EE1-T	I-3	運転席足下右壁	
ピックホーン	3100		UBS69	4JG2	I-3	運転席足下右壁	
ミュー	3100		UCS69	4JG2	I-3	運転席足下右壁	

 <p>26P 16P 16Pカブラ上段左から1番目 D-1</p>	 <p>12P 22P 22Pカブラ上段左から5番目 D-2</p>
 <p>10P 18P 14P 14Pカブラ下段左から3番目 D-3</p>	 <p>26P 16P 12P 16Pカブラ下段右から2番目 D-4</p>
 <p>26P 22P 22Pカブラ下段右から6番目 D-5</p>	 <p>31P 24P 24Pカブラ上から2段目右から4番目 D-6</p>
 <p>15P 20P 20Pカブラ下段右から4番目 I-1</p>	 <p>32P 24P 24Pカブラ上段左から3番目 I-2</p>
 <p>13P QOSコントローラー 13Pカブラ上段左から3番目 I-3</p>	

9. 車種別車速信号位置図

スズキ

車種	排気量	年式	車両形式	エンジン形式	CP番号	設置場所	備考	
ジムニー	660	'98.10～	JB23W	K6A	S-8	エンジンルーム		
			JA11C	F6A	S-2	3		
			JA11V	F6B	S-3	3		
セルボモード	660		CN31S	F6A	S-2	3		
			CN21S	F6A	S-2	6		
カブチーノ	660		EA11R	F6A	S-2	6		
			EA21R	K6A	S-6	ステアリングシャフト下		
アルトワークス	660	'98.10～	HA12S/HA22S	F6A/K6A	S-8	エンジンルーム VVT除く		
			HA21S/HB21S	K6A	S-7	6		
			CN21S	F6A	S-2	6		
			CP21S	F6A	S-2	6		
			CR22S	F6A	S-2	6		
			CS22S	F6A	S-2	6		
			550	CA72V	F5A	S-1	6	
CC72V	F5A	S-1		6				
キャラ	660		PG6SS	F6A	S-2	9		
ワゴンR	660	'98.10～	MA11S/MA21S	F6A/K6A	S-8	エンジンルーム		
			'95.10～'98.9	CT21S/CV21S	F6A	S-4	6	M/T車
			'95.10～'98.9	CT21S/CV21S	F6A	S-5	6	A/T車
			'95.2～'95.9	CT21S/CV21S	F6A	S-2	6	M/T車
			'95.2～'95.9	CT21S/CV21S	F6A	S-5	6	A/T車
Kei	660	'98.10～	HN11S/HN21S	F6A/K6A	S-8	エンジンルーム		

 <p>21P</p> <p>21Pカブラ下段右から4番目 S-1</p>	 <p>12P 22P</p> <p>22Pカブラ下段左から4番目 S-2</p>
 <p>16P 22P</p> <p>22Pカブラ下段左から2番目 S-3</p>	 <p>26P 16P</p> <p>26Pカブラ下段右から2番目 S-4</p>
 <p>26P 16P 12P</p> <p>12Pカブラ上段右から2番目 S-5</p>	 <p>26P 16P 22P</p> <p>22Pカブラ下段左から5番目 S-6</p>
 <p>26P 22P</p> <p>22Pカブラ下段右から5番目 S-7</p>	 <p>26P 34P</p> <p>26Pカブラ上から3段目右から3番目 S-8</p>

仕 様

寸法	W87.5mm × H20mm × D94mm
重量	130 グラム (本体のみ)
本体ハーネスの長さ	150mm
使用電圧の範囲	10 ~ 16V
消費電流	最大 0.3A

株式会社トラスト 本社

〒289-1605 千葉県山武郡芝山町大台3155番地5 TEL.0479(77)3000

第2版 平成12年6月印刷

TRUST CO.,LTD.

MADE IN JAPAN.